

生涯教育

シリーズ

Part II

人々の生活意識は、物の豊かさのみでなく、心の豊かさを求める方向に変化してきています。自己の充実や生活向上を目指し、また、生涯にわたって生きがいのある社会的・文化的活動を続けるため生涯を通じて学習しようとする「学習社会」が到来しつつあります。このような人々の個人的な学習の必要性と並んで地域社会における連帯意識の回復、青少年健全育成、高齢化社会への対応等自立と連帯の風土の中で活力ある社会を築く上において生涯教育の観点に立つての適切な対応が要請されていきます。

今回と次号とで生涯各時期の教育の現状と問題点について述べることにします。

(1) 乳幼児期の教育

出生した新生児は、乳児期・幼児期を経るなかで家族の保護をうけながら次第に成長し「ひと」としての基本的な諸能力や行動様式、対人態度の基礎、そして、生活習慣の基本的しつけもこの時期にほぼ完了するといわれています。だからこの時期の子育てが大切になり、親のあ

り方(家族も含む)についての学習機会が必要になってきます。

(2) 少年期の教育

小学校、中学校に在学し、心身ともにめざましく成長、発達するこの時期は、活動性、自主性、創造性を発揮する時期です。しかし少子化、共働き、学力偏重、物の豊かさ等社会の変化にともなう過保護、過干渉による無気力、協調性の減退、さらには非行の低年齢化等の問題も見られるようになりました。このようなことから、この時期には、学校教育との連携をとりながらたくましい心身の育成、地域ぐるみの健全育成、正しい職業観の育成、地域活動への参加等を積極的にすすめることも大切でしょう。

(3) 青年期の教育

義務教育終了後から二十歳代中期までの者をさしますが、この時期は、大人への移行期にはじまり、後期には、結婚、家庭づくりと人生の中で大きな変化をする時期です。青年が二十世紀に生きぬくための正しい人観、職業観をはぐくむとともに明日の社会の担い手としてのたくましい実践力を育てる必要があります。

(成人期・高齢期については次号へ掲載)

各種サークルの登録受付中

昭和61年度に新たにサークルを結成され、改善センター等の施設を利用される方は左記により登録手続きを行なって下さい。

記

期間 昭和61年3月1日～

3月31日まで

場所 改善センター

(様式は改善センターに備えてあります)

※サークルの構成人員は10名以上とする。

油谷電報電話局の窓口業務取扱いを統合

三月十七日から

三月十七日から油谷電報電話局の窓口業務の取扱いが統合され、その業務は長門電報電話局で取扱うことになりました。

なお、電話の架設、移転や料金のお問い合わせ等は、従来どおり局番なしの一六番です。

また、支払期日後一〇日を経過した電話料金は、最寄の電報電話局又は山口銀行油谷支店でお受けいたします。

銃砲刀剣類登録審査会

昭和60年度第4回の銃砲刀剣類登録審査会が左記により開催されますのでお知らせします。

記

日時 昭和61年3月5日(水)

10時～16時

場所 山口市歴史民俗資料館

(山口市春日町5-1)

〒753

山口市滝町一の一

山口県教育委員会 文化課

☎ 0839-223111

〈登録済み銃砲刀剣類所持者へのお願〉

※様式は改善センターに備えてあります。

長門地区休日当番医

月 日	休日当番医	電 話
3月2日	桑原 医院	08374-3-0010
	木村 病院	08373-2-0008
3月9日	木下皮膚科医院	08372-2-4300
	岡田 病院	08372-2-0033
3月16日	椋木 医院	083737-3240
	育木 病院	08372-6-1211
3月21日	斉藤 医院	08372-2-0826
	長門 病院	08372-2-2220
3月23日	中原 医院	08374-3-0554
	木村 病院	08373-2-0008
3月30日	岡田クリニック	08372-2-2717
	岡田 病院	08372-2-0033